

遊泳者の安全を祈願

海開き安全祈願祭が円覚寺で行われ、出席した関係者10人が水難事故の防止と遊泳者の安全を祈願しました。

7/11

会場となった円覚寺は、古くから船人からの信仰を集め、海上安全の祈願寺としてたくさんの船絵馬などが奉納されています。

町内には千畳敷海岸や森山海岸など、日本海の素晴らしい景観を楽しめる海岸が多く点在しています。今年も岡崎海岸は水質調査の結果が最も良いAA判定となっており、多くの海水浴客の訪れが期待されています。



安全を祈願しました



深浦駅に設置されたモヤイねぶた

町内の駅にモヤイねぶたが出現

7/12

深浦町内にあるJR五能線の18駅すべてにモヤイ像を模したねぶたが設置されました。町内で活動している地域おこし協力隊の浪岡隊員が、ウェスパ椿山に設置されているモヤイ像が深浦町に設置されるまでのストーリーを知り、今回のモヤイねぶたを企画しました。

深浦駅に設置されたモヤイねぶたはほぼ原寸大の大きさで、深浦駅以外の駅には小ぶりのモヤイ像面ねぶたが設置されています。各駅のモヤイねぶたは8月末まで設置される予定です。

円覚寺例大祭

7/16

円覚寺で例大祭が開催され、柴燈護摩や火渡りの行などが行われました。熱した炭を敷き詰めた道を歩く火渡りの行には約70人が参加し、大人だけでなく中学生や高校生も熱い炭の上を歩いていました。

境内には特設ステージも設置され、円覚寺観音講主催で地元有志によるイベントなども行われました。円覚寺前にはたくさんの屋台も並び、大人から子どもまで多くの人が訪れ、賑わいを見せていました。



県民スポーツ大会壮行式

7/16

町民文化ホールで第77回市町村対抗青森県民スポーツ大会へ向けた壮行式が開催されました。

深浦町からは昨年優勝したママさんバレーや7年ぶりの出場となる軟式野球など11種目に出場します。吉田町長から選手団団長の深浦町スポーツ協会、柴田会長へ団旗が伝達された後、選手代表として野球部の小山裕輔さんが選手宣誓を行い、それぞれの種目において試合への決意を新たにしました。

大会は7月20日、21日、27日、28日に行われ、各種目の結果や総合成績は来月の広報で紹介する予定です。

まちかどウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。
深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122

深浦町赤十字奉仕団総会・研修会

7/2

深浦町赤十字奉仕団総会及び研修会がふれあいプラザ「恵比寿」（12区集会所）で行われました。

総会には52人が出席し、総会後の研修会では炊飯袋（ハイゼックス）を使用した非常食作りや日赤奉仕団指導講師の小田川さんから日本海中部地震や五所川原の大火、赤石川雪泥流災害などに関する講話を受けました。

炊き出し訓練では、深浦分団が豚汁の炊き出しを行い、準備した炊飯袋（ハイゼックス）と合わせ、有事の際の対応を確認しました。



炊飯袋（ハイゼックス）にお米と水を入れる参加者たち



家族経営協定書を締結

7/8

夫婦内での農業経営の役割分担や就業条件を取り決める「家族経営協定」を工藤敏貴さん（深浦）、史子さん夫婦が締結しました。

西北管内では、347戸が本協定を締結しており、深浦町内では工藤さん夫婦で4戸目となります。

工藤敏貴さんは「まだ農業を始めて間もなく、一人だと不安なところや作業等、結構できないところもあった。家族経営協定の締結によって、今トマトのみですが、ブロッコリーなどの種類、作付を増やし、二人で協力しながら頑張っていきたい。」と抱負を述べました。本協定は役割分担や就業条件を取り決めるだけでなく、制度上のメリットもありますので、詳しく知りたい方は、農業委員会事務局までご相談ください。

泉谷さん、100歳を迎える

7/8

泉谷 わささん（久田）は1924（大正13）年、横磯生まれ。夫の庫三郎さんと結婚し、子ども8人、孫14人、ひ孫15人に恵まれました。

泉谷さんは、よもぎ餅とささ餅を作るのが上手で、ご家族の方はまた食べたいと思いつくこともあるそうです。

現在は華のさつに入所しており、施設の方とおしゃべりをして楽しく過ごしており、好き嫌いなく、何でも食べることが長生きの秘訣だそうです。

この日100歳を迎えた泉谷さんは、家族に囲まれ、とても嬉しそうなお顔をしていました。

